

多文化理解の視点と社会福祉士への期待



講師：中村 ノーマン 氏

「多文化活動連絡協議会」(川崎市中原区拠点)代表

第9期外国籍県民かながわ会議委員長

神奈川県社会福祉士会主催多文化ソーシャルワーク研修会講師

日時：2021年10月23日(土) 17時～19時(受付16:30～)

開催方法：ZOOMを活用したオンライン研修

対象：社会福祉士、外国人支援活動を応援してくれる県民の方

定員：先着100名

参加費：無料

申し込み方法：10月15日(金)までに神奈川県社会福祉士会のホームページでお願いします
右下のQRコードを読み取ると、申し込みフォームになります。

開催趣旨

神奈川県においては、2020年、22万6千人以上の外国人が生活しており、人口の2.5%を占めます。その多くが中国、韓国、ベトナム、フィリピン、ブラジル出身者です。

学校、医療、介護現場等において、社会福祉士が相談に対応する機会も増えてきました。また高齢者施設においては、外国にルーツを持つ地元の方々に加え、EPA(経済連携協定)、技能実習、特定技能、留学生も多く勤務しており、一緒に働く機会も増えてきました。

本県民講座では、「神奈川県で生活する外国にルーツのある人々の生活状況」「多文化理解」「社会福祉士に求められる役割」等について、神奈川県社会福祉士会主催「多文化ソーシャルワーク研修会」でも講師を務める中村ノーマン氏にお話し頂きます。

是非、多くの方々に学んで頂きたいと思っております。

お問合せ先

公益社団法人神奈川県社会福祉士会 事務局

〒221-0825 横浜市神奈川区反町3-17-2

神奈川県社会福祉センター4階

TEL 045-317-2045 FAX 045-317-2046 受付時間 平日月～金曜日9～17時

ホームページ <http://www.kacsw.or.jp/> E-mail info@kacsw.or.jp

